

平成23年11月11日に、市制施行により「野々市市」が誕生しました。

住み心地一番の 「愛と和のまち」を目指して



野々市市長
粟 貴章

野々市市は、石川県のほぼ中央に位置し、山・海のない全くの平坦地で、北東部が金沢市と南西部が白山市にそれぞれ接しています。手取川が生んだ肥沃なる扇状地、加賀平野。田園の広がる大きな扇に抱かれるように野々市市があります。

映画「借りぐらしのアリエッティ」の監督、米林宏昌氏の生まれ故郷である本市には、今も映画そのままの緑豊かな風景が広がります。靈峰白山に源を持つ伏流水と用水の数々が大地をうるおし、農業先進地として多彩な生産活動が営まれてきました。一方、食品製造業や繊維業など、豊かで上質な水を利用した産業の立地にもよく、「野」の恵みがまちなかにあふれています。

本市の歴史は古く、今から約3500年前の縄文時代後期から晩期に生活が営まれた国指定史跡御経塚遺跡や白鳳時代末の7世紀後半に建立されたと考えられている国指定史跡末松廃寺跡が残されています。

その後、室町時代には歌舞伎「勧進帳」に登場する守護職富樫氏の館が置かれ、加賀の政治・経済・文化の中心として栄えました。

今も市内に伝わる「じょんから踊り」に唄われ

「野」の恵みがあふれるまち

「市」に集うまち

現在は、金沢工業大学、石川県立大学、放送大学石川学習センターを市内に有し、学園都市として発展しています。産学官の連携によるまちづくりも進め、地域ブランド酒の開発、コミュニティFM「えふえむ・エヌ・ワン」の運営などを積極的に行っていきます。また、伝統的な行事のほかにも、毎年秋にニューヨークから一流のジャズ奏者を迎える「BIG APPLE in Nonichi」には、市内のみならず、日本中からジャズファンが集まるなど、市民参加型の文化芸術活動も



夏の風物詩「野々市じょんからまつり」

市制を機にますます盛んになります。本市は、住宅地・道路の整備も進展し、商業集積地域には市内外からの買い物客が多く訪

れ「市」の名のとおり、さまざまな人やモノ、情報が集い、にぎわう都市となっています。「市」となって新たに「二」からスタートした野々市市。引き続き、定住化促進策や教育環境の充実、さらには都市としての品格を高める野々市ブランドの確立など各種施策を着実に実行し、市民と共に考え、共に育む市政の実現を目指しまい進していきます。



新市プロフィール

●人 口 4万7921人
●世帯数 2万603世帯
●面 積 13.56km²
(平成23年11月30日現在)

●主要産業
卸売・小売業、飲食サービス業

●特産品
キウイフルーツ、かぶら寿し、大根寿し

●観光名所・旧跡
御経塚遺跡、末松廃寺跡、旧北国街道、喜多家住宅

●行事・イベント
椿まつり(3月)、虫送り(7月)、野々市じょんからまつり(7または8月)、野菜御輿巡行(10月)、BIG APPLE in Nonichi(11月)